

神戸市会をさらに民主的運営を進めるための日本共産党神戸市会議員団の提案

2015年6月19日
日本共産党神戸市会議員団
団長 松本 のり子

改選を機会に市民の期待にこたえ、いっそう市民に身近な議会とするため、下記のように議会改革の提案をおこないます。

- 1 予算特別委員会、決算特別委員会で十分な審議をするためにも、大部局であるみなど総局、建設局、都市計画総局については2日間の日程を確保すること。
- 2 費用弁償の廃止
- 3 委員会等視察時のグリーン車利用の廃止
- 4 政務活動費を利用しての会派視察時の、新幹線、特急料金、飛行機代の領収書の添付
- 5 議員の海外視察の中止
- 6 土曜、日曜の議会開会を検討すること。また、その際は託児所を設置すること。
- 7 28年度の議会役職について、正副議長およびすべての委員会の正副委員長は、会派の人数によるドント方式を採用し、公平・平等におこなうこと。
- 8 委員会で審議未了とされた請願については、本会議の委員長報告で審議経過を明らかにすること。

以上